

商工会会員のみなさまへ

ジブラルタ生命保険株式会社

2006 年度上半期報告より

2006 年 9 月末日現在

2006年度上半期の業績は、会員のみなさまの深いご理解と幅広いご支援をいただき、順調な成果を上げることができました。

今後も商工会様とのパートナーシップを尊重し、会員のみなさまから最も信頼される生命保険会社を目指してまいります。

基礎利益

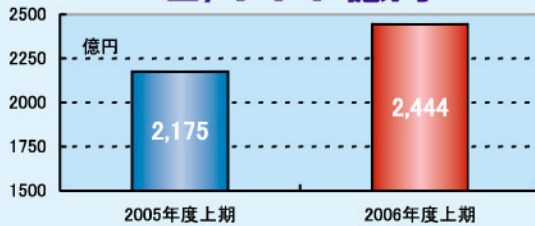
310 億円

基礎利益とは保険本業の収益力を示す指標の一つで、保険関係の収支と利息及び配当金等収入を中心とした運用関係収支からなります。

保険料等収入^(注1)

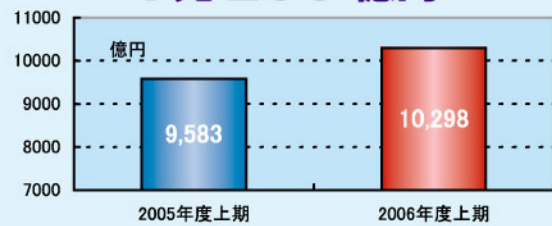
保険料等収入、個人保険新契約高ともお客様のニーズに応える米国ドル建個人年金保険の販売好調もあり、高い伸びを示しました。

2,444 億円



個人保険新契約高^(個人年金保険を含む)

1兆 298 億円



営業社員数

ライフプラン・アドバイザー(営業社員)は着実に増加しています。

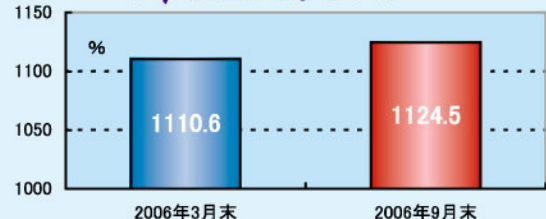
5,869 人



ソルベンシー・マージン比率^(注2)

引き続き1,000%を超える高い水準を維持しています。

1,124.5%



総資産

3兆 3,826 億円

継続率^(注3)

94.4%

格付け^(注4)

2006年10月末現在

S & P社
保険財務力格付

AA-

ムーディーズ社
保険財務格付

A1

(注1) 保有全体の保険料等の収入です。

(注2) ソルベンシー・マージン比率とは通常の予測を超えて発生するリスクに対してどの程度「支払余力」を有しているかを判断するための行政監督上の指標のひとつです。

(注3) 2006年9月基準の保険金ベース13月日継続率です。(対象契約:2004年8月始期~2005年7月始期)

(注4) 格付けは格付会社の意見であり、保険金支払等について保証するものではありません。

ジブラルタ生命保険株式会社

コールセンター 0120-372269

ホームページ <http://www.gib-life.co.jp>